

監査報告書

令和2年5月8日

公益財団法人鉄鋼環境基金

理事長 福島 裕法 殿

公益財団法人鉄鋼環境基金

監事 高村 守 ⑩

監事 柏原 史隆 ⑩

私たち監事は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及びその結果について以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人からその職務の執行について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る財務諸表、すなわち、貸借対照表及び正味財産増減計算書並びにこれらの附属明細書、財産目録（以下「財務諸表等」という。）について検討いたしました。

2. 監査結果

(1) 事業報告等の監査結果

①事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。

②理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 財務諸表等の監査結果

財務諸表等は、当財団の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上